

2020年6月26日

報道関係者各位

東急不動産ホールディングス株式会社
東急不動産株式会社
株式会社学生情報センター

新型コロナ禍でもオンラインで学生同士を“つなぐ” 「CAMPUS VILLAGE 京都一乗寺」でオンラインワークショップ 京都芸術大学と産学連携、友人関係を広げるきっかけに

東急不動産株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：岡田 正志）が開発し、株式会社学生情報センター（本社：京都府京都市、代表取締役社長：吉浦 勝博）が運営する学生レジデンス「CAMPUS VILLAGE（キャンパスヴィレッジ）京都一乗寺」において、近隣に所在する京都芸術大学（京都府京都市/学長：尾池和夫）と連携し、入居する学生同士がコロナ禍でもコミュニケーションがとれるよう、オンラインワークショップを初開催しましたのでお知らせします。

■ コロナ禍における学生の不安解消への取り組み

学生レジデンスのキャンパスヴィレッジは、大学、専門学校、大学院生など学校の垣根を越えて様々な学生が集まり、交流ができる点で人気を集めており、新入生のウェルカムパーティーなど友人作りのきっかけとなるイベントも多数開催しております。

本物件においては、新型コロナウイルス感染症拡大により、本来4月に開催予定であった入居者交流イベントを中止することとなりましたが、今般の「ステイホーム」の環境下においても、初めての一人暮らしを始める新入生の不安解消に繋げるべく、オンラインイベントを開催いたしました。

本イベントは、学生同士を“つなぐ”ことを目的として立ち上げた「TSUNAGU プロジェクト」の第一弾として、

京都芸術大学と連携し開催しています。また、本プロジェクトでは食堂（カフェテリア）の壁の一部（アートウォール）を同大学在生と共同制作し、入居者が撮影した写真をコメント付きで展示出来るようにしています。

今後も様々なイベントを行うキャンパスヴィレッジの特徴を活かして、入居する学生だけでなく、保護者の方にも安心していただける住まいを目指し、更なる開発を進めて参ります。



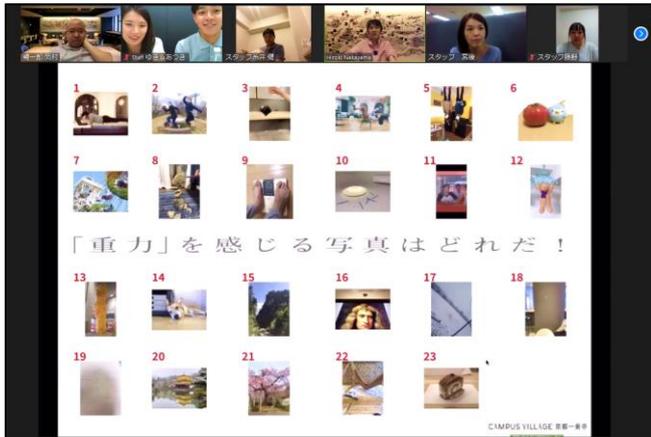
オンラインワークショップ概念図



■ TSUNAGU プロジェクト第一弾「写真コンテスト」の様子

6月5日に開催したワークショップは『私のまわりの「重力を感じる」写真』をテーマとし、各自が思い思いに撮影した写真でコンテストを実施しました。作品の出展も審査も学生が主体となり、京都芸術大学の教員による生の講評など普段では体験できないプログラムも盛り込みました。

受賞作品をはじめ、学生が応募した写真はアートウォールに展示し、学生がオンライン・オフラインでこの写真を目にして、気になった作品の作者に話しかけることでコミュニケーションのきっかけが生まれることを期待しています。



オンラインワークショップの様子



「重力を感じる写真コンテスト」受賞作品



共同制作したアートウォール



ワークショップ後の展示作品

■ 学生レジデンスの需要は拡大傾向

少子高齢化が進むなか、進学率の上昇、首都圏や京都など学校が集積する都市部でのひとり暮らし学生数の堅調な推移、留学生の増加などを背景に、安全安心な学生専用賃貸住宅の需要は拡大傾向にあり、共用部分の充実を図った学生レジデンスへの関心も高まっています。東急不動産ホールディングスグループで開発から管理運営まで行うことで、入居する学生だけでなく保護者の方にも安心していただける住まいの提供を目指しております。



■ 「CAMPUS VILLAGE」シリーズについて

コンセプトは「次の社会を担う学生たちへ、安心安全な住環境とともに、新しいライフスタイルを提案する住まい」です。シリーズは第一弾「キャンパスヴィレッジ椎名町（2018年1月竣工）」から始まり、現在では全国9箇所（関東6箇所、関西3箇所）で運営を行っており、新たに複数箇所を開発を予定しております。

創業以来、東急不動産が総合不動産会社として培ってきた住宅開発の品質・安全性のノウハウやデザインへのこだわりと、学生専用マンションの運営に40年以上の経験を持つ学生情報センターの知見を生かし、今後も業界のフロントランナーとして、食事付き家具付き学生専用賃貸住宅である学生レジデンス「CAMPUS VILLAGE」の更なる開発を進めて参ります。

■ 物件の概要

住 所：京都市左京区高野泉町6番109（地番）

交 通：叡山電鉄叡山本線「一乗寺」駅徒歩8分

敷地面積：1,372.30㎡（415.12坪）

構造規模：鉄筋コンクリート造地上4階

延床面積：2,874.38㎡（869.49坪）

間 取 り：1R（15.91㎡～21.23㎡）

スケジュール：2020年3月竣工、3月入居開始



キャンパスヴィレッジ京都一乗寺（外観）

■ 物件位置図

